

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Grow up 正木			
○保護者評価実施期間	2026年 6月 1日 ～ 2026年 6月 15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数)	18
○従業者評価実施期間	2026年 6月 1日 ～ 2026年 6月 15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 6月 27日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	健康となる3要素の栄養、運動、休養を考えて選択活動及び活動に食の育、連の育、心の育の3つの育をバランスよく取り入れている。	楽しく学び、興味を持っていけるようにゲームやクッキングを行う。	限られた時間の中でじっくりと取り組んでいけるようにしている。
2	プログラムを活動に取り入れている。	外部講師に詳しく内容を決めてもらい取り組み子供たちのスキルアップを行う。	一人でじっくりと取り組み達成感を感じていけるようにプログラムしていく。
3	日々の活動内容が異なり幅広く支援を行えている。	幅広く支援をしていけるように子どもの様子を見ながら内容を考えていく。	子どもの様子から活動を変更したり、自立へとつながる内容を考えていく。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	体操トレーニングの時にスペースが限られているので取り組み内容が限定されてしまう。	スペースが限られているので、幅広く取り組んでいくことが難しい。	限られたスペースで子どもたちが無理なく取り組んでいける内容を考えていく。(細かい運動など)
2	幅広い年齢層が利用をしている。	活動時間が限られているので、支援内容が同じになってしまう。	活動に取り組んでいく中で、工程を一人一人変え支援をしていく。
3	グローアップ他の施設との交流や他の放ディとの交流はあるが、外部との交流はなかなか難しい面がある。	日程調整等が難しい。	他の放ディとの交流をもっと増やしていく。